

### 介護保険

小規模な通所介護は地域密着型サービスになります

定員が18人以下の小規模な通所介護は4月から地域密着型通所介護に変わり、原則的に在住の人のみか利用対象となります。サービスの内容に変更はありません。

### 後期高齢者医療

後期高齢者医療制度の冊子(最新版)を配布しています

▽配布場所  
区役所仮庁舎第一庁舎2階 高齢者医療係 出張所区民サービスセンター、地域包括支援センター

### 国保

28年度第1回国保無料健康診査を実施します

▽対象  
区の国保に加入している18歳~39歳の区(昭和52年4月1日)~平成11年4月1日までの間に

### 貸付

奨学金貸付特別募集  
契約の急変などに緊急対応するため、特別募集を行います

▽対象  
20歳未満で、次のすべてに該当する人  
・区内に6か月以上居住している  
・現在、高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程・職業教育を目的とする学校に在学している  
・奨学金を借りなければ修学の継続が困難である  
・国や他の団体から同種の資金の貸し付けを受けていない

### 年金

国民年金の保険料額が変わります

28年4月より29年3月の保険料は、月額1万6千200円になります。納付書は、日本年金機構から郵送されます

▽申込  
区役所仮庁舎第一庁舎3階 学務課学事係  
電話 3463-2998  
FAX 3463-2998

### 貸付額

種類	国立専修学校高等課程	私立
奨学金(月額)	15,000円	28,000円
進級資金	進級時(希望者のみ) 8,000円	

### 松濤美術館

所在地●松濤2-14-14 電話●3465-9421 FAX●3460-8366

### 「頴川美術館の名品」

4月5日(火)~5月15日(日) ※会期中一部展示替えがあります。  
頴川美術館コレクションの中から、茶道具の名品、室町から近世にかけての日本絵画の名品135点を紹介します。

講演会  
4月17日(日) 14:00~15:30  
公益財団法人頴川美術館 理事長 林屋晴三氏  
定 80人(先着順) 当日会場

特別呈茶会  
4月24日(日) 13:00から、15:00から  
林屋晴三氏  
定 各20人(抽選)  
4月11日(必着)までに往復ハガキで(希望時間を明記し、郵便番号・住所・氏名・年齢、日中連絡がつく電話番号を記入)、松濤美術館へ

入館料  
一般 500円(400円)  
大学生 400円(320円)  
高校生・60歳以上 250円(200円)  
小学生 100円(80円)

※( )は10人以上の団体料金および区民入館料  
※金曜日は、区内在住の人は無料(受付で住所が確認できるものを提示)  
※土・日曜日、祝・休日は、小学生無料  
※障害のある人へ付き添い1人は無料(受付で手帳などを提示)

開館時間 10:00~18:00(金曜日のみ20:00まで)  
入館は開館30分前まで  
休館日 4月4日まで、4月11・18・25日、5月9日

### ふれあい植物センター

所在地●東2-25-37  
電話●5468-1384 FAX●5468-9385

### 企画展 命の塊 球根植物

4月12日(火)~24日(日)  
球根植物のメカニズムと種類をパネルや模型、実物で紹介

入館料 100円、年間パスポート1,000円  
(区内在住の小中学生、60歳以上の人は無料)  
※講座・実習などに参加する場合も別途入館料が必要です。  
開園時間 10:00~18:00(入園は17:30まで)  
休園日 月曜日(祝・休日の場合は翌日)

### 第二十四回 くみんの俳句入選作品紹介

71句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。歌詠略(世歌・伊藤隆之)

天 母の背ア三月十日蹴鞠逃げ  
地 五年目もみちの湖春の間 (初台・吉田恭子)  
人 春見えた大空広がる光かな (西原・楡山未来)  
地 亀鳴くや練香の仄くずれ落つ (東・鈴木勝代)  
人 学び舎の思い、出多き桜かな (千駄ヶ谷・川俣千代子)

佳作 大高霧海 選評  
昭和20年3月10日の東京大空襲の戦禍を生み延びた想いの句、母の背に負われて逃げ、無事今日がある感懐句。  
三二一東日本大震災から早くも五年目、みちの湖の津波禍をもたらした海潮も春の間の中に沈黙したまま、春の日差しが大空を仰ぎ、春が見えたと、可きの一、句、いはかり、大空を仰ぎ、春が見えたと、可きの一、句、

### くみんの俳句を募集します

対象 区内在住、在勤、在学の人  
申込 4月15日(必着)までハガキで(俳句・住所氏名・年齢・年齢・電話番号を記入)〒150-8000(住所不要)渋谷区役所広報課コミュニケーション課広報広聴係へ  
※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。  
※作品の著作権は承諾したままですが、区の取組使用については承諾したものと取り扱います。  
※入選作品は、運者か一部添削する場合があります。  
※入選作品は、区ニュース5月1日号に掲載予定です。

開 広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287、FAX 5458-4920)